

HCC TIMES



Vol.279
2026 9



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1-11-1 博友ビル
TEL.06-6444-3029
https://www.housenka.com/
編集元: 広報部 瀬戸根 将成
2026.9.1 発行

第12回豊泉家アウトドアフィールド 須磨海浜公園マリンプログラム

8月6日(木)第12回「豊泉家アウトドアフィールド」を開催いたしました。夏のアウトドアフィールドではマリンプログラムとして、チャレンジの皆様と海水浴を例年実施しています。今回はこれまでの開催場所である淡路島から変更し、初めて須磨海浜公園の海水浴場での開催となりました。

須磨海水浴場では、ユニバーサルビーチプロジェクトの取り組みによりバリアフリー化が進められており、車いすをご利用の方をはじめ、高齢の方や小さなお子様など、誰もが安全快適に海を楽しめる環境が整えられています。当日は天候にも恵まれ、ご利用者とフエロ総勢62名が参加しました。初めは緊張した表情を見せたご利用者もフエロと一緒に泳ぐうちに次第に水に慣れ、笑顔に。水を掛け合ったリ、ライフジャケットの浮力を活かして仰向けになり、波に身を任せて浮かぶ挑戦をされたりと、それぞれに海を満喫されました。



最初は少し不安そうな表情も見られましたが、次第に身体力が抜け、普段とは違ったのびのびとした表情で青い空と海を満喫されていた姿がとても印象的でした。



ご利用者が安全に楽しむために、アウトドアフィールドでは、ご利用者が安心して楽しめるよう、多くのフエロがサポート



海を楽しんだ後は、公園内の涼しい屋内でランチタイム。豊食株式会社特製の手作り弁当をいただきました。お身体も満ちた方も多く、心も身体も満たされた様子でした。

午後は再び海へ入ったり、公園内を散歩したり、お土産を選んだり、思い思いの時間を過ごしました。一日の締めくくりは、毎年恒例の「スイカ割り」。「挑戦したい」と名乗り出たご利用者が、周囲の声を頼りに棒を振り下ろすと、スイカは見事に真二つ。大きな歓声と笑顔が広がり、最後は皆で甘いスイカを味わいました。「また来年も来よう」と約束し、楽しい一日を終えました。



海を楽しんだ後は、公園内の涼しい屋内でランチタイム。豊食株式会社特製の手作り弁当をいただきました。お身体も満ちた方も多く、心も身体も満たされた様子でした。

「ター」として参加しています。大切にしているのは、付き添いだけでなく、フエロ自身も活動内容を理解し、安全にサポートできる状態をつくること。

船上では、大阪締めや花火鑑賞に加え、多彩なエンターテインメントを実施しました。上方落語協会 嘶家連によるお囃子をはじめ、バイオリンの島居 吉高様、島居恭子様による美しい演奏、さらには吟遊家KENZO様御一行による歌謡ショーが披露。乗船者の皆様に、伝統ある船渡御と多彩な催しを心ゆくまでお楽しみいただきました。



7月25日(土)大阪の夏を代表する伝統行事「天神祭」が開催され、豊泉家グループは奉拝船「豊泉家号」を出帆しました。今回で14回目の出帆となり、ご来賓や関係者の皆様をお迎えし、船上ならではの特別なひとときをお過ごしいただきました。

当日は、上方落語協会 嘶家連の桂春之輔師匠による司会で開会し、和やかな雰囲気の中、奉拝船「豊泉家号」が出帆しました。出帆後には、毎年恒例の記念撮影を実施。橋の上から奉拝船の皆様が手を振り、笑顔あふれる様子が目撃されました。続いて「豊泉家号キャプテン(船長)」として、豊泉家グループ代表会長 田中成和より挨拶があり、ご乗船いただいた皆様へ歓迎の意を表するとともに、船渡御の開始に華を添えました。



豊泉家グループは、これからも地域との繋がりを大切に、文化や伝統を未来へ繋ぐ活動を通じて、多くの皆様へ心豊かな時間をお届けできるよう取り組んでまいります。

最後は、四代目 桂春團治師匠の音頭による「豊泉家締め」で締めくくられ、天神祭ならではの趣と交流を愉しむ、思い出深い一日となりました。ご乗船の記念として、京都で四百年以上受け継がれる伝統工芸「京丸うちわ」をお贈りし、日本の伝統文化にも触れていただく機会となりました。



9月4日(金)は、豊泉家「父の日」です。豊泉家グループでは5月22日を「母の日」、9月4日を「父の日」と定め、感謝の想いを胸に、あらためて自分自身を見つめ直す大切な日として位置づけております。

この日は、豊泉家グループ創立の父である故安達孝専務理事が89年の天寿を全うされた命日です。安達専務理事は大手企業の大要職を歴任されたのち豊泉家グループに入職。26年にわたりグループ内の職務にとどまらず、広く社会福祉に貢献されました。社会福祉法人 福祥福祉会専務理事として「生涯現役」を貫かれたその姿は、豊泉家グループが信条とする「臨終定年制度」の体現であり、私たちフエロにとつて大きな道標となっています。

大阪の夏を彩る天神祭「船渡御」 奉拝船「豊泉家号」14回目の出帆

豊泉家父の日

記者・津野 友恵

記者・桂 裕生

HCC北緑丘

風鈴絵付け

特別養護老人ホーム豊泉家北緑丘では7月のアクティビティとして、夏の恒例「風鈴絵付け」を開催いたしました。今年で3回目の開催で、皆様それぞれ思いの具やクレヨンを使い、思い思いの絵や文字を描きながら、涼やかなひとときをお楽しみいただきました。



「どんな風鈴にしようかな？」とイメージを膨らませながら、慎重かつ大胆に筆を走らせる皆様。「可愛く描けた!」「夏らしくて素敵だね!」とお近くの方と作品を見せ合いながら、愉しそうに制作されていました。



初めは何を描こうか悩んでいた方も、完成した作品を見て大満足の様子! 8月中旬展示していた風鈴は扇風機の風を受けて「チリン」と涼やかな音色を響かせ、暑い日にもほっと心が和む空間を演出してくれました。

暑い日が続いておりましてがご来訪の皆様は風鈴の音色を感じていただけました。

記者・北村 美果

HCC桃山台

夏はみんなでBBQ!!

7月27日(月)アシスタッドリビングホーム豊泉家桃山台にてイベント「BBQパーティー」を開催いたしました。赤身やカルビなどのお肉はもちろん、旬の野菜やキノコを使用した一品など、夏の暑さにも負けない「元氣の出るメニュー」をご用意しました。



今回は「焼きたて」にこだわり、出来上がった料理をその場で召し上がりいただきました。「お肉が柔らかくて美味!」「!」など、皆様からの愉しそうなお声を聞くことができました。



また、お食事中的エンターテインメントとして、英(はなぶさ)様をお招きし、和太鼓の演奏をお楽しみいただきました。良かった「和太鼓の演奏さくさく」で夏らしさを感じられたこと、嬉しいお言葉も頂戴いたしました。

記者・摺石 奈々

HCC住之江

流しうめん

7月28日(火)ケアハウス豊泉家桃山台にて、流しうめんを行いました。「夏ならではの体験をお届けしたい」という思いから企画した今回のイベント。開始前に雨が降り出すアクシデントもありましたが、無事に開催することができました。



今回は「流しうめん」にこだわりました。さらに、トマトやオクラ、サラダエビなども一緒に流し、彩り豊かな流しうめんを愉しんでいただきました。「海老好きやから絶対取りたい」「トマトを取るのが難しかった」「うめんをいっぱい取って楽しかった」など、愉しそうなお声が館内に響き渡っていました。

記者・摺石 奈々

HCC芦屋山手

夏のフワフワリース制作

これから始まる夏に向けて、お部屋を夏らしく彩るアイテムとして、特別アクティビティ「夏のフワフワリース制作」を7月に行いました。この会は、ミヤンマー出身のグローバルエローの母国に親しみを持っていただき、文化や暮らし、人々について知っていただく機会として企画されました。



まずは現地の生活やミヤンマー語について紹介すると、皆様は興味深そうに聞き入っておられました。ミヤンマー語は難しく感じられた様子でしたが、覚えやすい方法もお伝えすると、皆様愉しみなで学ばれていました。



また、ミヤンマーを代表する「シェンエー」というココナツミルクをベースにした冷たいデザートもお楽しみいただきました。さまざまな食材が入った珍しいデザートに、「何が入っているのですか?」「初めて食べたけどすごくおいしい!」などの驚きのお声が聞かれ、大変喜んでいただきました。

最後には、グローバルエローがミヤンマーの伝統衣装をまとってダンスを披露いたしました。ゆつたりとした優雅な動きに魅了され、会場は温かな雰囲気になりました。

今後、皆様の日常に新たな発見と笑顔をお届けできるよう企画を考えてまいります。

記者・石倉 萌



HCCチャレンジド

高槻名物「うどん餃子」づくり

7月のHCCチャレンジドクラブでは、大阪府高槻市の当地グルメとして親しまれている、ユニークな一品「うどん餃子」を作りました。

うどん餃子は、皮で包むのではなく、餃子の具に刻んだうどんを混ぜ、小判型や丸型にして焼き上げるのが特徴です。忙しい家庭で「餃子」を包む手間を省きたいという発想から生まれたという説が広く知られています。

今回は皆様に、切る分ける混ぜなどの調理工程を分担して取り組んでいただき、準備した材料をそれぞれ袋の中でひとまとめに練り込み、ホットプレートで焼きました。焼き始めると、生地に混ぜ込んだごま油の香ばしい匂いが漂い、「いい匂いがしてきた!」と期待の声が上がりました。



焼きたてで熱々の餃子を「ふうふう」と冷ましてながら、パリッとした焼き目と、もちもちとしたうどんの2つの食感を楽しんでいただきました。

一枚の大きな形にして焼けばお好み焼きのように味わえ、小さな形で焼くとお弁当のおかずにもなるなど、日常のさまざまなシーンで楽しめる一品でした。

記者・浅井 隆太

HCCキッズクラブ

プール遊びと野菜の収穫

梅雨が明け、夏本番を迎えた頃、子どもたちが大好きなプール遊びの季節がやってきました。

毎朝行われる「朝の会の後、プールで怪我をしないように準備体操をします。アンパンマンやミッキーマウスなど、みんなの大好きなキャラクターの曲に合わせて思いっきり全身を動かした後、トイレとシャワーを済ませて順番にプールへ!

ペットボトルや豆腐のバックから変身したおもちゃを使って、子どもたちそれぞれいろいろな遊びをして楽しんでいます。特に暑い日には、プールに水を入れることも。あつあつに溶けてしまいましたが、ちやうど冷たいお水に子どもたちは大喜びです。

また、春に植えた野菜の収穫も始まりました! 1次から次へと実る野菜を、みんなで大切に育てた野菜は、いつも食べているものより、特別においしく感じるようです。暑い夏も、プール遊びや野菜の収穫を通して、子どもたちと一緒に季節を感じながら楽しく過ごしていきたいと思っています。

記者・小谷 美和子



2026年7月度
豊泉家大賞・フェロー大賞月間賞

豊泉家フェロー大賞

ACC(介護)ドメイン

豊泉家北緑丘・桃山台の2つのデイサービスで業務に従事し、明るく人柄と豊富な経験を活かして活躍しています。この度、道中で単独事故に遭われた高齢女性に対し、警察やJAFへ迅速に連絡するなど親身に対応し、感謝のお声をいただきました。豊泉家の看板を背負い、地域に貢献するフェローとして非常に模範となる行動であり、その真摯な姿勢が高く評価されました。



社会福祉法人福祥福祉会
北摂コミュニティ KCC
佐々木 祥代フェロー



社会福祉法人福祥福祉会
北摂コミュニティ ビーチライフ
鉤 彩葉バイスキャプテン(Vcp)

チームのVpとして強い責任感を持ち、常に丁寧な業務を徹底しています。イベントなどでの入居者の素直な表情を写真に収めてご家族へ共有するほか、来訪時には積極的にお声掛けを行い、深い安心感と信頼関係を築いてきました。常に顧客へ寄り添い、真摯な関わりを積み重ねることで、ホームの価値向上とチームへ好影響を与え続けている点が高く評価されました。

グローバルフェローの強みを最大限に活かしたアクティビティを中心となつて企画し、成功と導きました。ユーモアを交えた文化紹介や踊りなど、趣向を凝らした内容と見事な連携により、普段あまり参加されない方も含め、多くの入居者の笑顔と自発的な参加を引き出しました。「次回も開催してほしい」と絶賛される満足度の高い異文化交流の場を創出し、入居者の活力向上とホーム全体の価値向上に大きく貢献した点が高く評価されました。



(右から順に)
社会福祉法人福祥福祉会 大阪コミュニティ
ニンサンティアウン フェロー
シュエイウィン フェロー
イニエウィン フェロー
社会福祉法人福祥福祉会 大阪コミュニティ SCC
テーマッツマツライン フェロー

MC(医療)ドメイン

熱中症で体調を崩されていた警備員にいち早く気づき、受診を促し、車椅子で外来へ案内するなど、迅速な初期対応を行いました。専門職種の垣根を越えて的確に判断・行動した姿勢は、日頃からの周囲の心配りの表れであり、「患者さま第2」の姿を体現するものです。他のフェローの模範となる行動として、高く評価されました。



医療法人成和会
北大阪ほうせんか病院 栄養科
金富 沙帆フェロー

第4回成和塾

課題発見

『多角的視点で組織を分析する』

第4回成和塾は、「課題発見」多角的視点で組織を分析する」をテーマに開催されました。各塾生が自部署の最重要課題を整理し、その課題に対する戦略仮説を発表しました。

フレームワークを活用し、自部署の現状分析を重ねてきた今回の学びを踏まえて「これは「課題を見つめる」だけではなく、「どのように解決していくのか」という視点まで踏み込み、次世代リーダーとしての思考を深める時間となりました。

田中塾長からは、「豊泉家グループNEXT GENERATION」というテーマで講話がありました。講話の中で、人と比べるのではなく、自分自身と向き合い、日々を前向きに捉え、昨日の自分を超越する意識を持つことの重要性や、課題解決の目的は個人の利益だけでなく、フェローご利用者地域社会への貢献につながるものであると述べられました。

というお話は、塾生一人ひとりが改めて次世代リーダーとしての使命を考える機会となりました。

記者…羽田野 綾香
谷口 雄大



第90回豊泉家
クォーターカンファレンス

開催日…8月7日(金)

会場…アシスタッドリビングホーム 豊泉家 桃山台4階グランドホール
豊泉家クォーターカンファレンスは年4回(3か月に1回)経営幹部や現場のリーダー等が対象に開催しております。毎回予防医療介護ビジネス等、様々な分野の講師をお招きし、ご自身の経験や大切にされている考え方についてお話しただいておきます。講師の方からの貴重なお話から「学び」を持ち帰り、サービスの向上、フェローの成長へつなげることを目的としております。

今日の研修内容は左記表をご覧ください。
記者…岩谷 篤

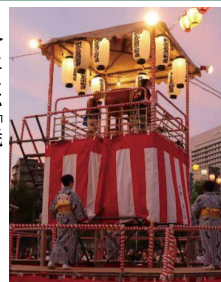


講師名(敬称略)	所属・講話タイトル
猪原 匡史	国立循環器病研究センター 副院長・脳神経内科部長 「脳卒中後遺障害とははじめ Poststroke A-to-F」
葭 範夫	株式会社ディヴァーション 代表取締役 「話すより、聴く。ナラティブ・アプローチで育む信頼のコミュニケーション」
小島 一憲	公益財団法人 モラロジー道徳教育財団生涯学習講師 「人づくりは自分づくり」
福井 良幸	社会福祉法人 福祥福祉会 理事長 「ACDメイン 経営方針」

地域とともに 新北島納涼盆踊り大会

7月31日(金)8月1日(土)

7月31日(金)8月1日(土)の2日間、新北島東公園にて「新北島納涼盆踊り大会」が開催され、昨年に引き続き、豊泉家も参加いたしました。太鼓の音と盆踊りの輪が広がる中、地域の皆様と夏のひとときを愉しみました。



今年は、「焼きとうもろこし」「わらび餅」「スーパードールすくい」の屋台を出店。中はお子様たちに大人気で行列ができるほどの盛況でした。また、オリジナルうちわも配布し、会場にはうちわを手多く見られました。

地域とつながる！吹田市竹見台地区納涼まつり

8月1日(土)吹田市立千里たけみ小学校にて「竹見台地区納涼まつり」が開催されました。豊泉家フードトラックを出店いたしました。当日は、3000人を超える方々が来場し、豊泉家 桃山台の新卒フェローと共に、お祭りを大いに盛り上げました。



さらに、1日目はケアハウス豊泉家 住之江のシアタのご利用者2日目は豊泉家チャレンジドセンター住之江の皆さんが、ご利用者の皆様に屋台運営のお手伝いとしてご参加いただき、会場の皆様とふれあいがあがり、お祭りを楽しみました。これからも豊泉家は地域の皆様との繋がりを大切にし、笑顔あふれる地域社会の発展に貢献してまいります。



フードトラックでは、定番のカレーやチロリスなどに加え、新商品「ぼてじゅレ」が初登場しました。じゃがいもビュレに「デミグラス、カルボナーラ、カレー」の3種からお好みのソートを楽しむ斬新な一品です。酒のお供にも最適と、多くの方に足を止めていただき、大好評でした。



今後とも地域の皆様に親しむ活動を通じて、地域貢献に努めてまいります。
記者…岡村 由佳

豊泉家 公式SNSを一緒に盛り上げましょう！

豊泉家では、イベントや日々の出来事を皆様にいち早くお伝えするために、公式SNSを活用しています。皆様とコミュニケーションをとれるツールでもあるので、ぜひこの機会にご登録をよろしくお願いいたします。

X(旧 Twitter)



YouTube



Instagram



コミュニティサロン 上町台

知って安心！にんちしょう講座&老人ホーム見学会

開催します！

にんちしょう
講座介護老人ホームって
どんなところ？希望者
施設内見学開催
日時

9/12(土)

10:30~12:00

事前
予約制開催
場所養護老人ホーム豊泉家 上町台天森
〒543-0017
大阪市天王寺区城南寺町2番23号天龍院境内お問い合わせ・ご予約はこちら
TEL:06-6761-7812

受付時間：8:30~18:00(土日祝日を除く)

社会福祉法人福祥福祉会ホームページ
リニューアルOPEN!

社会福祉法人福祥福祉会
のホームページを
リニューアルしました！
より見やすく
法人の取り組みを
知っていただける
ホームページに
生まれ変わりました！

Instagram とも運動！
各事業所の魅力も
お伝えまいります。



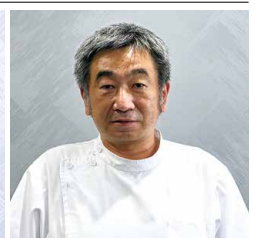
こちらのQRコードから
ぜひご覧ください！

北大阪ほうせんか病院 新たな専門外来がスタート！

北大阪ほうせんか病院では、8月より「糖尿病内分泌外来」と「息切れ・COPD外来」を新たに開設しました。今回の専門外来開設には、当院の外来機能をさらに充実させたいという背景があり、具体的な疾患名や症状を掲げた専門外来を設けることで、患者さまにも分かりやすく、必要な診療につながりやすい体制を整えています。

糖尿病内分泌外来

糖尿病をはじめとする内分泌疾患を専門的に診療します。糖尿病は継続的な治療・管理が重要であり、外来での診療に加え、状態によっては入院治療にも対応いたします。外来・入院を通して患者さまの状態を丁寧に確認し、治療や生活習慣の改善を含めた体調の立て直しにつなげていきます。また、糖尿病や内分泌疾患に関するさまざまな相談にも対応します。

内科
常俊医師内科
佐藤医師

息切れ・COPD外来
息切れ、咳、痰などの症状を中心に呼吸器疾患を診療します。特に高齢の方では、息切れを「年齢のせい」と捉えていたケースもあります。

呼吸器内科
久野医師

8月の2つの専門外来開設を皮切りに、今後もさまざまな専門外来を順次開設する予定です。専門性を生かした診療の幅を広げ、より充実した医療提供体制の構築を目指してまいります。
記者・吉岡 鈴子

が、COPDなどの疾患が隠れていることがあります。「息切れ」という分かりやすい言葉を外来名に加えることで、症状から専門的な診療につながるきっかけをつくりたい。
※COPD＝慢性閉塞性肺疾患

9月 豊泉家グループからのお知らせ

介護×笑い

豊泉家 寄席&見学会

2026年9月26日(土)

CCRC豊泉家芦屋山手
パインホールにて
開催予定!!

安心と笑いで笑顔を届けたい。
ヘルスケア事業を手掛ける「豊泉家」の人気企画が
芦屋市のホームで開催!

落語会を兼ねた施設見学
芦屋山手のホームにご興味の
ある方はこの機会に是非!

お問い合わせはこちら
0120-294-998
受付時間：9:00～17:00(土・日・祝・年末年始を除く)

出演 四代目
桂春團治・他
おみやげ付

豊泉家の認知症ケア書籍 第3弾

2026/6/2 発行

認知症は、ケアから支援へ

関わり方と環境を整えれば、
その人が本来持つ力や可能性が再び
引き出され、笑顔や役割、人とのつながりが
暮らしの中に戻ってくる

豊泉家が現場で積み重ねてきた認知症支援を、4つの視点で理論化・体系化。
前2作『認知症イノベーション』『認知症パラダイムシフト』で紹介した
認知症ケアの実践を土台に、本書ではケアに加えて、人との関わり・心理的環境・
物理的環境まで含めた「支援」として捉え直し、その人らしい暮らしを支える
一冊です。

- 1 メンタルモデルの理解
- 2 コミュニケーションの方法
- 3 心理的環境の整備
- 4 物理的環境の整備

豊泉家グループ
社会福祉法人 福祥福祉会 前理事長
学校法人 園田学園 副理事長
園田学園大学 特命教授
阿久根 賢一 著

全国書店 Amazonで絶賛発売中!

おしえて
ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉
【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー⇒豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 個室⇒豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナリティを重んじ、お客様のことを「個室」と呼称しています。
- チャレンジド⇒神様より挑戦する使命を与えられた人々という意味です。
豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジド」と呼称しています。
- 家縁⇒人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。
豊泉家で働く皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださる個室の皆様、
ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしてい
きたいという願いを込め、豊泉家をつなぐ縁(家縁(かえん))と呼ん
でいます。
- ステークホルダー⇒一般的には利害関係者の総称ですが、
豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

9月 豊泉家グループからのお知らせ

百歳クラブ

長寿を祝う会

名豊会
～尊敬と感謝の集い～

9月21日(月・祝)

11:00~13:30 予定

開催

名豊会とは、豊泉家グループが主催する、
数え年100歳以上の方を対象とした長寿を
祝う会です。「人は百歳まで成長し続ける」を
理念とし、皆様のご長寿と健康を称えると
ともに、豊泉家に関わる方のみならず、
シニアの皆様の道標になることを願い、
毎年敬老の日開催しております。